

豊明市事務事業評価票（１７年度事業） 施設の維持管理事業用						
事業名		有料駐車場事業				
総合計画上の事業名		交通網の充実		担当課 都市計画課		
予算事業名		有料駐車場維持管理事業		担当係 都市整備係		
事業の内容		豊明市の玄関である前後駅前に北口の前後駅前市営駐車場（１４台）と、平成１３年１月に供用開始した南口の前後駅南地下駐車場（４０台）の維持管理をする。				
事業の目的		両駐車場の料金徴収や維持管理の効率化に努めるとともに、利用度アップのためのＰＲをして、駐車場経営の適正化に努める。				
指標		両駐車場の使用料収入で維持管理に係る経費を賄い、さらに起債の一部に充てる。				
事業実績及び目標値		【実績値及び目標値】（実績＝料金収入 事業費＝維持管理費）				
			実績（千円）	目標（千円）	職員数	事業費（決算見込額）千円
		平成１４年度	8,872			9,254
		平成１５年度	11,400			8,656
		平成１６年度	16,405	12,000	0.4	10,323
		平成１７年度	16,829	12,000	0.4	9,329
		平成１８年度		12,000	0.4	10,300
		平成１９年度		12,000	0.4	10,300
		平成２０年度		12,000	0.4	10,300
総合評価及び今後の対応		【達成率】 140%		成果指標の当該年度目標に対する達成度		
		【必要性】 A	必要性、効率性、市民満足度については、チェック表を基に A 大いにある、B 普通、C ほとんどなしから選択			
		【効率性】 A				
		【市民満足度】 A				
		【総合評価（担当課）】 A		総合評価については、 A 予定どおり進める B 見直しが必要(手法等) C 見直しが必要(縮小) D 廃止が相当 から選択 評価理由についても記載してください		
		駐車場の有料利用台数実績指数について、平成１４年度を１００とすると、平成１５年度１１６、平成１６年度１３８と順調に利用率が向上し、利用のピーク時には、満車状態となっている。				
		【総合評価（審査会）】 A				
		料金の見直しを検討すること				
		【総合評価（最終評価）】 B				
【改革プラン】 総合評価がB、C、Dの場合記入						
・近隣の民間駐車場とのバランスを考えながら、料金体系の見直しについて検討していく。 ・区画線の変更により駐車台数を増やし、駐車料金収入の増加を図る。						
【改革プランへの対応】（何をどのように実施したか）						
・近隣の民間駐車場とのバランスを考えながら、料金体系の見直しを行った。 ・区画線の変更により駐車台数を増やし、駐車料金収入の増加を図った。						